

お施主さまへ

環境にやさしい 砕石の地盤改良

エコジオ工法

建築技術性能証明(GBRC第09-31号)

未来のために、今使う。

エコジオ工法は、
未来の子どもたちにきれいな地球を残すため、
今使いたい、環境にやさしい地盤改良技術です。



エコジオ工法とは

砕石(小さく砕いた自然石)だけで、建物を支える地盤を強くします。
将来的な土地の価値への影響にも配慮した技術です。

ECO GEO
エコジオ

POINT 01 地球環境の保全

エコジオ工法は、自然素材の砕石だけを使用する地盤改良技術。施工中も廃棄物が発生せず、従来から使われているセメントや鉄に比べ、CO₂の排出量も大幅に削減できます。エコジオ工法は、私たちの子孫のために今使う、地盤改良技術です。



POINT 02 土地の価値を守る

「地中埋設物」や「土壌汚染」は、地価を下げる可能性^{*}があります。砕石だけを使用するエコジオ工法は、将来的な土地の価値への影響にも配慮した工法です。^{*}不動産鑑定評価基準(国土交通省)より



POINT 03 砕石は、強い自然石

砕石は、小さく砕いた自然石です。重たい列車を支えるために、線路の下には砕石が使われています。また、多くの歴史的な建造物にも自然石が使われています。砕石の強度は、ほとんど劣化せず、長期的に強さを保ち続けます。



POINT 04 安定した品質(業界初「EGケーシング」が穴の崩壊防止)

施工中に掘削した穴が崩れ砕石に土が混ざると、支持力が弱くなります。エコジオ工法は、独自開発のEGケーシング(特許取得済)を使ってこれを防止することに成功。地下水のある軟弱な地盤でも、掘削した穴を崩さず、品質が安定します。



ケーシングを使わない施工

壁面が崩壊する可能性がある。特に、液状化しやすい砂地盤など。

砕石投入

砕石へ、軟弱な土砂が混ざる。

EGケーシングによる施工

EGケーシングが壁面の崩壊を確実に防止。

砕石投入

砕石は、EGケーシング内を通り、最下端から押し出される。

POINT 05 液状化対策

砕石を用いる液状化対策工法は、以前から堤防やビルなどで使われてきました。エコジオ工法も、液状化対策として住宅、公共工事で利用されています。

※エコジオ工法を液状化対策として用いる場合は、液状化対策のための地盤調査を行うとともに、専用の設計基準を用いる必要があります。



お問い合わせ

愛知県東海市大田町上浜田6-1番地の4
有限会社 秀建
代表取締役 **上野秀人**
TEL.0562-33-9017 FAX.0562-33-9017

エコジオ工法協会 <http://www.ecogeo.gr.jp>

事務局 〒515-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4
TEL.0598-46-0121(株式会社尾鍋組内) / E-mail: info@ecogeo.gr.jp

技術
開発

尾鍋組 **三重大学**

エコジオは、(株)尾鍋組と三重大学との共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。